

変額個人年金保険（無配当） 「プラチナ インベストメント」

■本社オフィス 移転のお知らせ

当社は以下の通り、本社オフィスを移転いたしました。

移転先所在地： 〒106-6016 東京都港区六本木1-6-1 泉ガーデンタワー

特別勘定運用概況（2017年8月度）

目次

1. 各特別勘定のサマリー	2p
2. 内外市場環境	3p
3. 特別勘定の運用概況	4p

資産クラス	特別勘定名	投資対象投資信託	運用会社
バランス	グローバルリーダーズ 積極型	プラチナ・インベストメント・ファンズ PCAグローバル・バランス・ファンド（積極型）	イーストスプリング・インベストメンツ （シンガポール）リミテッド
	グローバルリーダーズ 成長型	プラチナ・インベストメント・ファンズ PCAグローバル・バランス・ファンド（成長型）	イーストスプリング・インベストメンツ （シンガポール）リミテッド
	グローバルリーダーズ 安定型	プラチナ・インベストメント・ファンズ PCAグローバル・バランス・ファンド（安定型）	イーストスプリング・インベストメンツ （シンガポール）リミテッド
日本株式	日本株式型（A）	大和住銀日本株式ファンドVA （適格機関投資家限定）	大和住銀投信投資顧問株式会社
	日本株式型（B）	フィデリティ・日本成長株・ファンドVA3 （適格機関投資家専用）	フィデリティ投信株式会社
	日本株式型（C）	インベスコ店頭・成長株オープンVA1 （適格機関投資家私募投信）	インベスコ・アセット・マネジメント 株式会社
日本債券	日本債券型（A）	大和住銀日本債券ファンドVA （適格機関投資家限定）	大和住銀投信投資顧問株式会社
世界株式	世界株式型（A）	適格機関投資家私募アライアンス・バーンスタイン・ グローバル・グロース・オポチュニティーズ-3	アライアンス・バーンスタイン株式会社
	世界株式型（B）	キャピタル・グループ・グローバル・エクイティ・ ファンド（LUX）/クラスZ（適格機関投資家専用）	キャピタル・インターナショナル
世界債券	世界債券型（A）	インベスコ海外債券オープンVA2 （適格機関投資家私募投信）	インベスコ・アセット・マネジメント 株式会社
	世界債券型（B）	ピムコ・海外債券ファンド （適格機関投資家専用）	ピムコ ジャパン リミテッド
新興国株式	中国株式型	HSBCチャイナファンドVA （適格機関投資家専用）	HSBC投信株式会社
	BRICS株式型	GIM・BRICS5・ファンドVA （適格機関投資家専用）	JPモルガン・アセット・マネジメント 株式会社
新興国債券	新興成長国債券型	GIM新興国現地通貨ソブリン・ファンドVA （適格機関投資家専用）	JPモルガン・アセット・マネジメント 株式会社
世界リート	世界リート型	ノムラ海外REITインデックス・ファンドVA （適格機関投資家専用）	野村アセットマネジメント株式会社
マネー	マネー型（A）	現在の短期金融市場の状況を勘案し、 当面は現預金で運用します。	-

4. ご注意いただきたい事項 10p

- 当資料は、変額個人年金保険（無配当）「プラチナ インベストメント」の特別勘定の運用状況を説明しています。
- 変額個人年金保険（無配当）「プラチナ インベストメント」は、お支払いいただいた保険料を、投資信託等を主な投資対象とする特別勘定で運用し、その運用実績に基づいて将来お受け取りになる年金額、死亡保険金額または解約返戻金金額等が変動（増減）するしくみの生命保険です。
- 当資料は、主な投資対象となる投資信託の運用会社により提供されたデータ及び各種の信頼できると考えられる情報源から取得した情報に基づき作成した部分を含んでおりますが、その部分の正確性・完全性については、これを保証するものではありません。また、予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますのであらかじめご承知ください。資料に掲載される事項は、現時点または過去の実績を示したものであり、将来の運用成果を示唆または保証するものではありません。
- 商品の詳細については、「ご契約のしおり・約款/特別勘定のしおり」をご覧ください。巻末の（ご注意いただきたい事項）も必ずご覧ください。

1. 各特別勘定のサマリー

特別勘定別騰落率

(2017年8月31日現在)

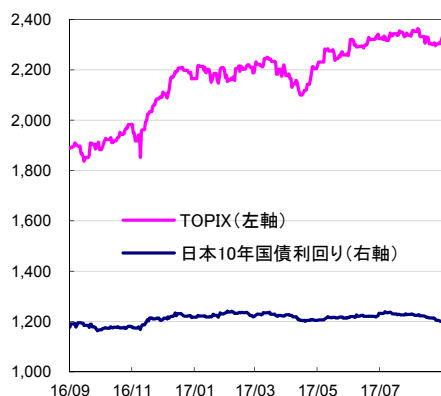
	ユニットプライス	特別勘定資産	変化率				
			直近1ヶ月	直近3ヶ月	直近6ヶ月	直近1年	設定来*
グローバルリーダーズ 積極型	192.194713	3,166百万円	-1.29%	1.14%	2.22%	15.33%	92.19%
グローバルリーダーズ 成長型	165.116271	2,746百万円	-0.58%	0.90%	1.79%	8.41%	65.12%
グローバルリーダーズ 安定型	112.628237	723百万円	0.40%	0.28%	0.36%	-2.48%	12.63%
日本株式型 (A)	159.856206	2,957百万円	-0.57%	3.03%	5.30%	23.34%	59.86%
日本株式型 (B)	155.298270	1,388百万円	1.00%	3.97%	11.07%	24.66%	55.30%
日本株式型 (C)	237.866871	2,387百万円	5.61%	10.24%	21.09%	37.07%	137.87%
日本債券型 (A)	90.859541	983百万円	0.43%	-0.03%	-0.23%	-2.51%	-9.14%
世界株式型 (A)	155.563606	1,814百万円	0.19%	4.31%	12.05%	29.00%	55.56%
世界株式型 (B)	169.427807	3,161百万円	-0.76%	1.74%	7.24%	23.34%	69.43%
世界債券型 (A)	140.087293	2,132百万円	1.08%	2.94%	4.48%	5.63%	40.09%
世界債券型 (B)	154.364136	1,252百万円	0.49%	2.40%	4.16%	5.57%	54.36%
中国株式型	272.366092	2,065百万円	5.23%	15.91%	23.08%	37.50%	172.37%
BRICS株式型	118.401166	2,996百万円	3.50%	7.54%	12.10%	31.83%	18.40%
新興成長国債券型	95.110318	1,192百万円	1.05%	4.14%	5.43%	15.55%	-4.89%
世界リート型	108.983965	670百万円	-0.79%	1.56%	-1.62%	3.28%	8.98%
マネー型 (A)	81.665237	651百万円	-0.13%	-0.38%	-0.75%	-1.49%	-18.33%

* バランス型は2002/10/17、中国株式型は2005/06/01、BRICS株式型・新興成長国債券型・世界リート型は2007/07/01、それ以外は2003/10/15を基点として算出しています。

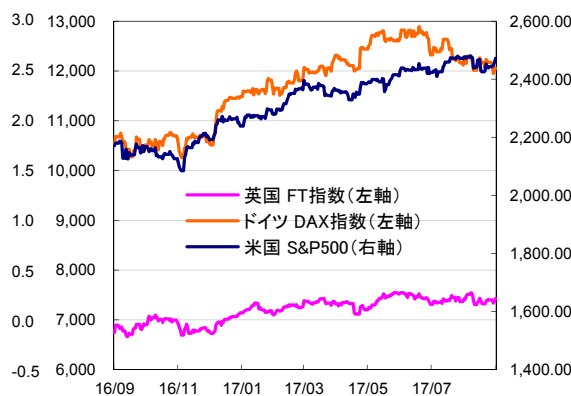
当資料は、変額個人年金保険(無配当)「プラチナ インベストメント」の特別勘定の運用状況を説明しています。
「プラチナ インベストメント」の投資リスクや費用については、巻末の「ご注意いただきたい事項」を必ずご覧ください。

2. 内外市場環境

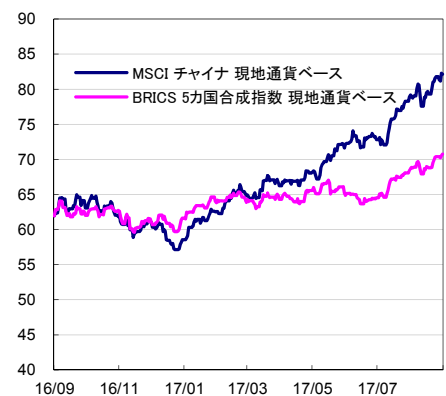
国内市場



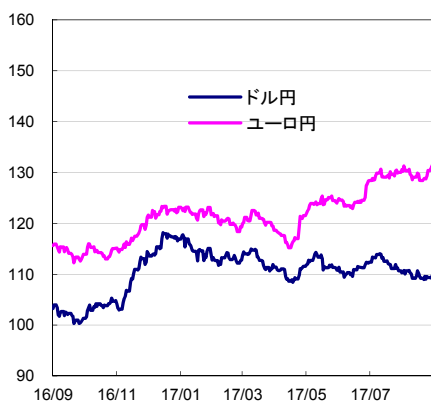
先進国株式



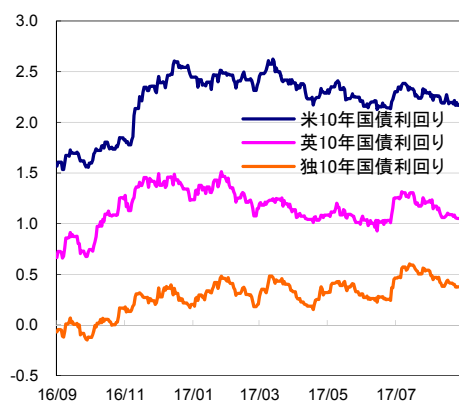
新興国株式



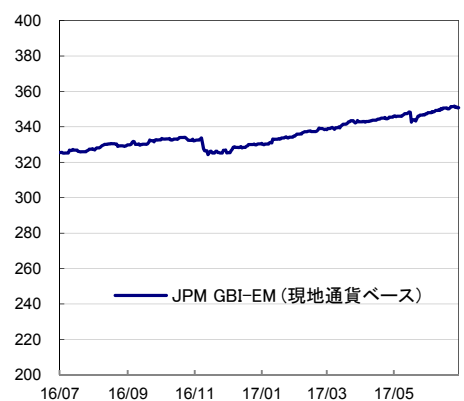
外国為替



先進国金利



新興国債券



※1 BRICS 5カ国合成指数は、MSCI社が発表しているBRICS5カ国の株式指数（現地通貨ベース）を基に当社が作成。

※2 JPM GBI-EMとは、JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケットの略称で新興国債券市場の動きを包括的に表した指数です（現地通貨ベース）。

出典：トムソン・ロイター

主要市場環境

(2017年8月31日現在)

		直近値	変化率				
			直近1ヶ月	直近3ヶ月	直近6ヶ月	年初来	直近1年
日本	国内株式（TOPIX配当込み）	2,332.80	▲0.05%	+3.35%	+6.53%	+7.77%	+24.31%
	国内金利（新発10年国債利回り）	0.004%	0.069%低下	0.038%低下	0.047%低下	0.041%低下	0.074%上昇
先進国	米国株式（S&P500）	2,471.65	+0.05%	+2.48%	+4.57%	+10.40%	+13.85%
	欧州株式（英国 FT指数）	7,430.62	+0.80%	▲1.19%	+2.30%	+4.03%	+9.57%
	欧州株式（ドイツ DAX指数）	12,055.84	▲0.52%	▲4.43%	+1.87%	+5.01%	+13.81%
	米国金利（10年国債利回り）	2.120%	0.176%低下	0.086%低下	0.277%低下	0.326%低下	0.542%上昇
	欧州金利（英国 10年国債利回り）	1.034%	0.195%低下	0.013%低下	0.115%低下	0.203%低下	0.395%上昇
	欧州金利（ドイツ 10年国債利回り）	0.358%	0.174%低下	0.051%上昇	0.152%上昇	0.154%上昇	0.425%上昇
新興国	新興国株式（MSCIチャイナ）※1	82.15	+4.12%	+14.71%	+26.75%	+40.27%	+33.19%
	新興国株式（BRICS5ヶ国 合成指数）※2		+3.39%	+8.55%	+10.76%	+14.80%	+14.27%
	新興国債券（JPM GBI-EM）※3	357.58	+0.83%	+2.96%	+5.67%	+8.25%	+8.66%
為替	ドル円レート	109.98	0.25%円高	0.72%円高	2.49%円高	5.92%円高	6.33%円安
	ユーロ円レート	130.98	0.31%円安	5.16%円安	9.82%円安	6.35%円安	13.52%円安

※1 指数は現地通貨ベースで表しています。

※2 MSCI社が発表しているBRICS5ヶ国の株式指数（現地通貨ベース）を基に当社が作成。

※3 JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケットの略称で、新興国債券市場の動きを包括的に表した指数です（現地通貨ベース）。

出典：トムソン・ロイター

3. 特別勘定の運用概況

グローバルリーダーズ 積極型

特別勘定の運用報告

(2017年8月31日現在)

■特別勘定の運用方針

この特別勘定は、日本・米国・欧州における市場性のある株式に重点を置いたグローバルバランス型ポートフォリオで、投資信託への投資を通じて積極的な利益の拡大を目指します。
外貨建て債券については為替ヘッジを行い、為替変動リスクを軽減します。
外国株式については為替ヘッジを行いません。

■特別勘定ユニットプライスの推移



■特別勘定資産構成

(単位：百万円)

	総資産	構成比
現預金	79	2.5%
その他外国証券	3,027	95.6%
プラチナ・インベストメント・ファンズ - PCAグローバル・バランス・ファンド (積極型)	3,027	95.6%
その他	60	1.9%
合計	3,166	100.0%

	1ヶ月間	3ヶ月間	6ヶ月間	1年間	3年間	設定来
ユニットプライス騰落率	-1.29%	1.14%	2.22%	15.33%	17.30%	92.19%

グローバルリーダーズ 成長型

特別勘定の運用報告

(2017年8月31日現在)

■特別勘定の運用方針

この特別勘定は、日本・米国・欧州における市場性のある株式と公社債に幅広くリスクを分散したグローバルバランス型ポートフォリオで、投資信託への投資を通じて価格変動リスクを抑えつつ利益の拡大を目指します。
外貨建て債券については為替ヘッジを行い、為替変動リスクを軽減します。
外国株式については為替ヘッジを行いません。

■特別勘定ユニットプライスの推移



■特別勘定資産構成

(単位：百万円)

	総資産	構成比
現預金	63	2.3%
その他外国証券	2,582	94.0%
プラチナ・インベストメント・ファンズ - PCAグローバル・バランス・ファンド (成長型)	2,582	94.0%
その他	100	3.6%
合計	2,746	100.0%

	1ヶ月間	3ヶ月間	6ヶ月間	1年間	3年間	設定来
ユニットプライス騰落率	-0.58%	0.90%	1.79%	8.41%	12.49%	65.12%

グローバルリーダーズ 安定型

特別勘定の運用報告

(2017年8月31日現在)

■特別勘定の運用方針

この特別勘定は、投資信託への投資を通じて日本・米国・欧州における投資適格の公社債に投資しますが、為替変動リスクは回避し、利息収入を中心に長期的に安定した利益の確保を目指します。
外貨建て債券については為替ヘッジを行い、為替変動リスクを軽減します。

■特別勘定ユニットプライスの推移



■特別勘定資産構成

(単位：百万円)

	総資産	構成比
現預金	255	35.3%
その他外国証券	468	64.7%
プラチナ・インベストメント・ファンズ - PCAグローバル・バランス・ファンド (安定型)	468	64.7%
その他	-	-
合計	723	100.0%

	1ヶ月間	3ヶ月間	6ヶ月間	1年間	3年間	設定来
ユニットプライス騰落率	0.40%	0.28%	0.36%	-2.48%	0.98%	12.63%

日本株式型 (A)

特別勘定の運用報告

(2017年8月31日現在)

■特別勘定の運用方針

主として東京証券取引所や日本の証券取引所に上場されている日本企業の株式を投資対象とし、企業の収益性、資産価値、成長性といったファンダメンタル・バリューと株価水準に注目するアクティブ運用を行うことにより、資産の中長期的増大を目指します。
運用にあたっては投資信託を利用します。

■特別勘定ユニットプライスの推移



■特別勘定資産構成

(単位：百万円)

	総資産	構成比
現預金	33	1.1%
その他の証券	2,843	96.1%
大和住銀日本株式ファンドVA	2,843	96.1%
その他	81	2.8%
合計	2,957	100.0%

	1ヶ月間	3ヶ月間	6ヶ月間	1年間	3年間	設定来
ユニットプライス騰落率	-0.57%	3.03%	5.30%	23.34%	23.07%	59.86%

日本株式型 (B)

特別勘定の運用報告

(2017年8月31日現在)

■特別勘定の運用方針

主として東京証券取引所や日本の証券取引所に上場されている日本企業の株式を投資対象とし、企業の成長性を重視したアクティブ運用を行うことにより、資産の中長期的増大を目指します。
運用にあたっては投資信託を利用します。

■特別勘定ユニットプライスの推移



■特別勘定資産構成

(単位：百万円)

	総資産	構成比
現預金	45	3.3%
その他の証券	1,343	96.7%
フィデリティ・日本成長株・ファンドVA3	1,343	96.7%
その他	-	-
合計	1,388	100.0%

	1ヶ月間	3ヶ月間	6ヶ月間	1年間	3年間	設定来
ユニットプライス騰落率	1.00%	3.97%	11.07%	24.66%	33.71%	55.30%

日本株式型 (C)

特別勘定の運用報告

(2017年8月31日現在)

■特別勘定の運用方針

主として東京証券取引所ジャスダック市場および新興企業等を対象とした市場で取引されている中小型株を投資対象とし、企業の利益成長力を重視したアクティブ運用を行うことにより、資産の中長期的増大を目指します。
運用にあたっては投資信託を利用します。

■特別勘定ユニットプライスの推移



■特別勘定資産構成

(単位：百万円)

	総資産	構成比
現預金	55	2.3%
その他の証券	2,296	96.2%
インベスコ店頭・成長株オープンVA1	2,296	96.2%
その他	35	1.5%
合計	2,387	100.0%

	1ヶ月間	3ヶ月間	6ヶ月間	1年間	3年間	設定来
ユニットプライス騰落率	5.61%	10.24%	21.09%	37.07%	54.10%	137.87%

日本債券型 (A)

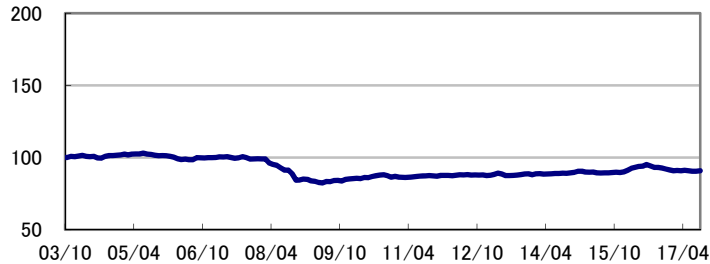
特別勘定の運用報告

(2017年8月31日現在)

■特別勘定の運用方針

主として国内で取引される円建て公社債を投資対象とし、利息収入と値上がり益の確保により、資産の中長期的増大を目指します。
運用にあたっては投資信託を利用します。

■特別勘定ユニットプライスの推移



■特別勘定資産構成

(単位：百万円)

	総資産	構成比
現預金	45	4.6%
その他の証券	938	95.4%
大和住銀日本債券ファンドVA	938	95.4%
その他	-	-
合計	983	100.0%

	1ヶ月間	3ヶ月間	6ヶ月間	1年間	3年間	設定来
ユニットプライス騰落率	0.43%	-0.03%	-0.23%	-2.51%	1.93%	-9.14%

世界株式型 (A)

特別勘定の運用報告

(2017年8月31日現在)

■特別勘定の運用方針

主に日本を含む主要各国の株式を投資対象とし、成長の可能性が高い産業セクター・銘柄に積極的に投資することにより、資産の中長期的増大を目指します。原則として為替ヘッジは行いません。運用にあたっては投資信託を利用します。

■特別勘定ユニットプライスの推移



■特別勘定資産構成

(単位：百万円)

	総資産	構成比
現預金	7	0.4%
その他の証券	1,806	99.6%
アライアンス・バースタイン・グローバル・グロース・ 林・フェニクス - 3	1,806	99.6%
その他	-	-
合計	1,814	100.0%

	1ヶ月間	3ヶ月間	6ヶ月間	1年間	3年間	設定来
ユニットプライス騰落率	0.19%	4.31%	12.05%	29.00%	24.32%	55.56%

世界株式型 (B)

特別勘定の運用報告

(2017年8月31日現在)

■特別勘定の運用方針

主に日本を含む主要各国の上場株式を投資対象とし、将来成長が見込まれる企業に分散投資することにより、中長期的な値上がり益の獲得を目指します。原則として為替ヘッジは行いません。運用にあたっては投資信託を利用します。

■特別勘定ユニットプライスの推移



■特別勘定資産構成

(単位：百万円)

	総資産	構成比
現預金	78	2.5%
その他の証券	3,083	97.5%
キャピタル・グループ・グローバル・エクイティ・ファンド (LUX)	3,083	97.5%
その他	-	-
合計	3,161	100.0%

	1ヶ月間	3ヶ月間	6ヶ月間	1年間	3年間	設定来
ユニットプライス騰落率	-0.76%	1.74%	7.24%	23.34%	19.37%	69.43%

世界債券型（A）

特別勘定の運用報告

（2017年8月31日現在）

■特別勘定の運用方針

主に日本を除く主要各国の投資適格公社債を投資対象とし、利息収入と値上がり益の獲得を通じ、資産の中長期的増大を目指します。運用にあたっては、トップダウンとボトムアップを併用します。原則として為替ヘッジは行いません。
運用にあたっては投資信託を利用します。

■特別勘定ユニットプライスの推移



■特別勘定資産構成

（単位：百万円）

	総資産	構成比
現預金	78	3.7%
その他の証券	2,054	96.3%
インバスコ海外債券オープンVA2	2,054	96.3%
その他	-	-
合計	2,132	100.0%

	1ヶ月間	3ヶ月間	6ヶ月間	1年間	3年間	設定来
ユニットプライス騰落率	1.08%	2.94%	4.48%	5.63%	2.04%	40.09%

世界債券型（B）

特別勘定の運用報告

（2017年8月31日現在）

■特別勘定の運用方針

主に日本を除く主要各国の投資適格公社債を投資対象とし、利息収入と値上がり益の獲得を通じ、資産の中長期的増大を目指します。運用にあたっては、特定のファクターに傾注することせず、収益の源泉の多様化を図ります。原則として為替ヘッジは行いません。
運用にあたっては投資信託を利用します。

■特別勘定ユニットプライスの推移



■特別勘定資産構成

（単位：百万円）

	総資産	構成比
現預金	35	2.8%
その他の証券	1,217	97.2%
ビムコ・海外債券ファンド	1,217	97.2%
その他	-	-
合計	1,252	100.0%

	1ヶ月間	3ヶ月間	6ヶ月間	1年間	3年間	設定来
ユニットプライス騰落率	0.49%	2.40%	4.16%	5.57%	0.42%	54.36%

中国株式型

特別勘定の運用報告

（2017年8月31日現在）

■特別勘定の運用方針

主に香港及び中国本土の証券取引所に上場されている中国関連企業（中国本土企業、中国の中央、省または地方政府が株式の一定割合を保有している企業、及び中国国内での収益割合が高い企業）の株式を投資対象とし、中国の経済発展に伴い利益成長が見込まれる業種・銘柄に積極的に投資することにより、資産の中長期的増大を目指します。
原則として為替ヘッジは行いません。運用にあたっては投資信託を利用します。

■特別勘定ユニットプライスの推移



■特別勘定資産構成

（単位：百万円）

	総資産	構成比
現預金	22	1.1%
その他の証券	2,042	98.9%
HSBC チャイナ ファンドVA	2,042	98.9%
その他	-	-
合計	2,065	100.0%

	1ヶ月間	3ヶ月間	6ヶ月間	1年間	3年間	設定来
ユニットプライス騰落率	5.23%	15.91%	23.08%	37.50%	36.67%	172.37%

BRICS株式型

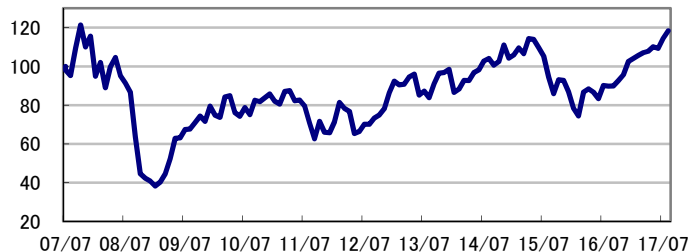
特別勘定の運用報告

(2017年8月31日現在)

■特別勘定の運用方針

主にBRICS諸国（ブラジル、ロシア、インド、中国、南アフリカ）の株式を投資対象とし、将来成長が見込まれる企業に分散投資することにより、資産の中長期的増大を目指します。
原則として為替ヘッジは行いません。運用にあたっては投資信託を利用します。

■特別勘定ユニットプライスの推移



■特別勘定資産構成

(単位：百万円)

	総資産	構成比
現預金	40	1.3%
その他の証券	2,919	97.4%
GIM・BRICS5・ファンドVA	2,919	97.4%
その他	37	1.2%
合計	2,996	100.0%

	1ヶ月間	3ヶ月間	6ヶ月間	1年間	3年間	設定来
ユニットプライス騰落率	3.50%	7.54%	12.10%	31.83%	13.73%	18.40%

新興成長国債券型

特別勘定の運用報告

(2017年8月31日現在)

■特別勘定の運用方針

主に将来の成長が期待される新興成長国の公社債を投資対象とし、安定的かつ高水準の利息収入と値上がり益の獲得を通じ、資産の中長期的増大を目指します。原則として為替ヘッジは行いません。
運用にあたっては投資信託を利用します。

■特別勘定ユニットプライスの推移



■特別勘定資産構成

(単位：百万円)

	総資産	構成比
現預金	44	3.7%
その他の証券	1,148	96.3%
GIM新興国現地通貨ソブリン・ファンドVA	1,148	96.3%
その他	-	-
合計	1,192	100.0%

	1ヶ月間	3ヶ月間	6ヶ月間	1年間	3年間	設定来
ユニットプライス騰落率	1.05%	4.14%	5.43%	15.55%	-7.09%	-4.89%

世界リート型

特別勘定の運用報告

(2017年8月31日現在)

■特別勘定の運用方針

主に世界の上場不動産投資信託（REIT=Real Estate Investment Trust）及び不動産関連株式を投資対象とし、資産の中長期的増大を目指します。
原則として為替ヘッジは行いません。
運用にあたっては投資信託を利用します。

■特別勘定ユニットプライスの推移



■特別勘定資産構成

(単位：百万円)

	総資産	構成比
現預金	40	6.1%
その他の証券	630	93.9%
ノムラ海外REITインデックス・ファンドVA	630	93.9%
その他	-	-
合計	670	100.0%

	1ヶ月間	3ヶ月間	6ヶ月間	1年間	3年間	設定来
ユニットプライス騰落率	-0.79%	1.56%	-1.62%	3.28%	16.73%	8.98%

マネー型 (A)

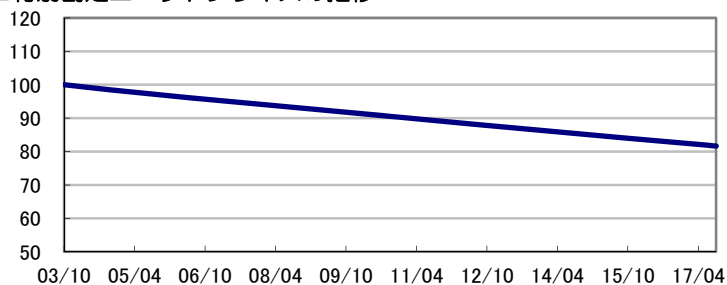
特別勘定の運用報告

(2017年8月31日現在)

■特別勘定の運用方針

主に円建ての預貯金、短期金融商品及びそれに類する投資信託を投資対象とし、流動性に十分配慮し、リスクを抑えた運用を行います。
現在の短期金融市場の状況を勘案し、当面は現預金で運用します。

■特別勘定ユニットプライスの推移



■特別勘定資産構成

(単位：百万円)

	総資産	構成比
現預金	651	100.0%
その他	0	0.0%
合計	651	100.0%

	1ヶ月間	3ヶ月間	6ヶ月間	1年間	3年間	設定来
ユニットプライス騰落率	-0.13%	-0.38%	-0.75%	-1.49%	-4.38%	-18.33%

4. ご注意いただきたい事項

<当資料をご覧くださいの際にご留意いただきたい事項>

- 1. 当資料は、変額個人年金保険（無配当）「プラチナ インベストメント」の特別勘定の運用状況を説明しています。
- 2. 変額個人年金保険（無配当）「プラチナ インベストメント」は、お支払いいただいた保険料を、投資信託等を主な投資対象とする特別勘定で運用し、その運用実績に基づいて将来お受け取りになる年金額、死亡保険金額または解約返戻金額等が変動（増減）するしくみの生命保険です。
- 3. ご契約時において将来お受け取りになる年金額は決まっておりません。また、お受け取りになる年金額、積立金額および解約返戻金額に最低保証はありません。

この保険は、主に国内外の株式・債券等で運用しており、運用実績が保険金額や積立金額・将来の年金額などの増減につながるため、株価や債券価格の下落、為替の変動等により、積立金額、解約返戻金額は払込保険料を下回ることがあり、損失が生じる恐れがあります。また、年金支払開始日における基礎率等（予定利率、予定死亡率等）によって年金額が決まります。

ユニットプライスとは

ユニットプライスとは、保険契約関係費、資産運用関係費用などの費用を控除した後の各特別勘定の1口あたりの価格です。これは、各特別勘定の設定時（創設時）のユニットプライスを100とし、特別勘定資産の市場価格を反映して毎日評価（変動）します。また、各特別勘定が投資する投資信託証券の基準価額をもとに計算され、基準価額は株価や債券価格の下落、為替の変動を反映します。従って、特別勘定に元本保証はなく、特別勘定の運用には投資リスクを伴います。

<この保険にかかる諸費用について>

積立期間中にご負担いただく費用

項目	内容	費用	費用控除の時期
保険契約関係費	新契約の成立や維持管理等に必要な費用	特別勘定の積立金額に対して 年率1.5%	積立金額に対して左記の年率の1/365を乗じた金額を毎日控除
保険契約維持費	保険契約の維持管理等に必要な費用	特別勘定の積立金額が月単位の契約応当日の前日末現在で150万円未満の場合に 毎月300円	毎月の契約応当日の前日末に300円を控除
資産運用関係費用	投資信託の信託報酬として、特別勘定の運用にかかわる費用	各特別勘定で保有している各投資信託の時価総額に対して 年率0%～1.0908%	各投資信託の時価総額に対して左記の年率の1/365を乗じた金額を、特別勘定が投資対象とする投資信託において毎日控除

- 資産運用関係費用は、投資信託の中で支払われる運用・信託報酬の年率数値を表示しています。
なお、当該投資信託が他の投資信託を投資対象としている場合は、投資先投資信託の運用報酬等を合算しています。
- その他、監査報酬、信託事務の諸費用、信託財産留保額、有価証券の売買委託手数料、銀行手数料および消費税等の税金がかかる場合がありますが、費用の発生前に金額や計算方法を確定することが困難なため表示することができません。
また、これらの費用は投資信託の純資産総額より差し引かれ、特別勘定のユニットプライスに反映されます。
したがって、お客様はこれらの費用を間接的に負担することになります。
また、資産運用関係費用は、基本配分比率をもとに計算しており、実際の資産配分状況に応じて変動します。
- 運用スキームの変更、運用資産額の変動により将来変わる可能性があります。なお「資産運用関係費用」は特別勘定ごとに異なりますので、詳しくは「契約締結前交付書面（契約概要/注意喚起情報）」等をご覧ください。

年金受取期間中にご負担いただく費用

項目	内容	費用	費用控除の時期
年金管理費	年金のお支払いや管理等に必要な費用	年金受取金額に対して 1.00%	年金受取日に責任準備金から控除します。

<解約控除について>

契約日（増額部分については増額日）から7年以下に解約または減額等を行う場合、積立金額から解約控除額（解約控除対象額に対して7～1％）が差し引かれます。

解約控除率

契約日からの経過年数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年以上
解約控除率	7%	6%	5%	4%	3%	2%	1%	0%

経過年数とは、当社が契約日から解約等の必要書類を受け付けた日までの年数です（1年未満の端数については切り上げます）。

- 当資料に記載される事項は、現時点または過去の実績を示したものであり、将来の運用成果を示唆または保証するものではありません。
- 当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から取得した情報に基づき作成した部分を含んでおりますが、その部分の正確性・完全性については、これを保証するものではありません。また、予告なしに当資料の内容が変更、廃止される場合がありますのであらかじめご承知おください。
- 商品の詳細については、「ご契約のしおり・約款/特別勘定のしおり」をご覧ください。

募集代理店	引受保険会社 SBI生命保険 株式会社 〒106-6016 東京都港区六本木1-6-1 泉ガーデンタワー フリーダイヤル 0120-272-811(9:00～17:00 土日・祝日・年末年始を除く) http://www.sbilife.co.jp/
-------	---